

交通安全情報

令和 7 年 1 月 28 日

第 6 号

静岡県警察本部 交通企画課

高齢歩行者のみなさんへ

高齢歩行者が夜間、道路横断中に死亡する交通事故発生状況
(過去10年・平成27年～令和6年・静岡県内)

左 からの
車両と衝突
41人(75.9%)

右 からの
車両と衝突
13人(24.1%)

※ 単路を横断中である歩行者の進行方向別で分析。斜め横断を含む。

ちょっと待って！左からの車両にご用心！

「遠くに見えても車は速い」のです！

年齢を重ねると、御自身が思う以上に「歩行速度」が遅くなっており、道路横断の後半に歩行が遅くなる方もいるため、十分な注意が必要です。

「まだ渡れる」と過信して道路横断を始めるのは大変危険！左右の安全を十分確認して、余裕を持って道路を横断しましょう。また、近くに横断歩道がある場合は必ず利用しましょう。

1秒間に1mの速さで横断できる方の例



時速40kmの車は、1秒間で約11m近づいてきます。

左図の場合、道路を横断するには、車との距離が110m以上必要です。

しかし、横断の後半も同じ5秒で渡れるとは限りません。

特に高齢者は、横断中に疲れてしまったり、右からの車が通過したことで安心し、左からの車に注意が及ばない場合もあります。

横断歩道の横断時には実践しましょう！

しずおか・安全横断3つの柱

- 1の柱 手を上げよう
- 2の柱 左右の確認
- 3の柱 横断中も確認

反射材 明るく、目立って、光って！

夕暮れから夜間・明け方などの暗い時間は、ドライバーから歩行者が見えにくいので、事故に遭う危険性が高まります。歩いてお出掛けされる際は、事故防止のため、明るい服装や反射材の着用を心掛けましょう。